医療法人社団和風会　橋本病院　　第65号　発行：平成30年6月1日

はしもと

〈病院理念〉
地域に根づいた患者様に信頼される病院づくり

〈基本方針〉
～心のかよう病院を目指して～
患者様のため、まごころの医療を目指します
地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます
常に新しく良質な医療ができるように心がけます
皆様の健康増進、疾病予防のお役に立ちたいと願っております

〈病院運営のコンセプト〉
１．気づきの医療
２．わかりやすさ

新入職者紹介

平成30年度入職式が行われ、17名の専門資格を持った新入職者が仲間入りしました。

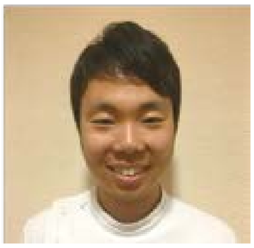
理学療法士

1病棟
おかや　なおこ
岡矢　直子

1病棟
かわまた　けいすけ
川股　圭介

2病棟A
きたばやし　しんや
北林　慎也

2病棟A
くぼ　たもん
窪　多聞


2病棟B
かわばた　ともや
川端　友也

2病棟B
みよし　りゅうや
三好　隆也

2病棟B
やまなか　みほ
山中　美穂

作業療法士

1病棟
おおにし　せいや
大西　星也

1病棟
わたなべ　りお
渡邉　理央

2病棟A
しのはら　まさき
篠原　雅樹

言語聴覚士

1病棟
みやたけ　ひとみ
宮武　瞳

2病棟B
のもと　しょうこ
野本　昌子

准看護師

2病棟B
さかい　のぞみ
酒井　希望

3B病棟
しらい
白井　さくら

ケアワーカー

3B病棟
なるせ　はるき
成瀬　悠貴

保育士

託児所
やまだ　あきこ
山田　亜希子

薬剤師

薬剤部
まなべ　るな
眞鍋　留奈

よろしくお願い致します！

新人研修

和風会合同新人セラピスト合宿研修 IN 徳島

平成30年4月25～27日「四国三郎の郷」

この研修は、当法人の橋本病院、千里リハビリテーション病院に入職したセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が合同で合宿を行うもので、今回で２回目になります。研修では、理事長、副院長から法人のコンセプトや医療人としての心得について講義があり、また理想のセラピスト像や症例検討などのグループワーク、リハビリ栄養、コミュニケーション障害についての講義など、多岐に渡っています。

当院からは理学療法士7名、作業療法士３名、言語聴覚士２名が参加しました。夜はグループごとに分かれてコテージに宿泊し、親交を深めたようです。この春当院に入職し、初めて顔を合わせた者同士、寝食を共にし、不安な点、これからの期待などをしっかりと時間を掛けてディスカッションできたことで、合宿終了時には一回り大きく見えるほどでした。これからの長いセラピスト人生の始まりを橋本病院で迎えられたことが、これからの強みになるよう、しっかりと頑張って欲しいと思います。

和風会合同新人セラピスト合宿研修　タイムスケジュール

4/25 水	4/26 木	4/27 金
	7:00 朝食 [illegible]	7:00 朝食 [illegible]
	8:30 [illegible]テスト	8:30 グループ・管理職セッション「症例検討（1例）」[illegible]
	9:00 [illegible]	
	10:00 グループワーク「医療職の仕事、責任」	
10:30 集合		10:30 プレゼンテーション [illegible]「症例検討」
10:45 千里病院バス出発 [illegible]		
	11:00 プレゼンテーション [illegible]「医療職の仕事、責任」	
		11:30 「症例検討 [illegible]」
	11:40 昼食 [illegible]	11:40 昼食 [illegible]
	12:45 [illegible]	12:45 ロールプレイング「和風会のセラピー介入」
13:00 橋本病院バス出発		
	14:00 グループワーク「なりたいセラピスト像」「なりたくないセラピスト像」	14:00 プレゼンテーション「和風会のセラピー介入」
14:30 オリエンテーション、チェックイン「研修の目的」「研修概要」		
15:15 講義「医療職（回リハ）の仕事と」「和風会のリハビリコンセプト」	15:00 プレゼンテーション [illegible]「セラピスト像」	
	15:30 「コミュニケーション障害、[illegible]などの評価と訓練」	
		16:00 講評
	16:30 「リハビリテーションの[illegible]」	16:30 研修終了
	17:30 [illegible]	
	18:00 夕食 [illegible]	
18:30 [illegible]		
19:10 [illegible]		
19:30 夕食（各コテージ）	19:30 片付け	

回復期リハビリテーション病棟（介護福祉士）

回復期リハビリテーション病棟での介護福祉士の役割

回復期リハビリテーション病棟には多くの専門職が働いており、その中の一つに介護福祉士がいます。介護を専門としており、専門的知識や技術をもって、日常生活のサポートを行います。特に回復期リハビリテーション病棟では、患者様の日常生活動作の練習を一番近い存在で手助けをしています。朝夕の着替えや整容、トイレでの排泄、食堂やレストランでの食事、入浴等、患者様がこれから行うべき動作をサポートします。

その中でも排泄動作は、患者様が最も早く自立したいと思われる動作であり、セラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）や看護師らと情報交換をしながら、介護福祉士ならではの視点を持って対応しています。例えば、毎日の排泄チェック表を作成し、患者様の排泄パターンを把握し誘導を行ったり、どのような下着を着用すれば動作がしやすくなるか等を考えていきます。

また食事場面でも、何を好んで食べられているか、方法は適切かなど、他の職種とは違った視点で観察し情報提供しています。このように、介護福祉士は昼夜関係なく、様々な場面で患者様のケアを行うため、患者様との距離感も非常に近くなります。リハビリの場面では見せないような表情や伝えられないことを話される事もあります。常にアンテナを立てて、患者様が何を必要としているかを考えながら、これからもサポートして参ります。

認知症治療病棟

シリーズ 認知症　**第2回**　**～ アルツハイマー型認知症 ～**

1）アルツハイマー型認知症とは

認知症の約半数を占めます。脳内に異常なタンパク質が蓄積し脳が委縮し、
症状は、①物忘れ ②日付・時間の理解困難 ③金銭の計算不可能 ④人物理解困難などが目立って出現してきます。また周辺症状（BPSD）といわれる、暴言・暴力、妄想、意欲低下、抑うつなども出現することがあります。症状は進行するため早期発見が重要です。

2）アルツハイマー型認知症の経過

初　期	中　期	末　期
① 同じ事を繰り返す ② 直前の事を忘れる ③ 作話（失敗を取り繕う）	① 徘徊・妄想が増える ② 日常生活に介助が必要になる（食事・排泄など） ③ 失語（言葉が話せなくなる）	① 会話が出来ない ② 尿・便失禁の常態化 ③ 寝たきりになる

3）アルツハイマー型認知症の治療

アルツハイマーを元に戻す治療はありません。そのため治療は、①ご本人が快適に暮らせる ②家族・介護者の負担を軽くすることが治療の目的になります。主な治療はご本人の感情や興味を刺激し心の安全をはかる「非薬物療法」と服薬による「薬物療法」があります。

家族会（看護師）

テーマ【薬の作用と効くしくみ】

平成30年3月16日（土）　家族会（担当：看護師）

回復期リハビリテーション病棟では、年４回 各職種が家族会を開催しています。３月は看護師が担当で【薬の作用と効くしくみ】についてお話しさせて頂きました。薬が効く仕組みについてはいくつかありますが、多くの薬は血液と共に患部まで運ばれ、病気と関連する細胞や生体物質に働きかけて病気の進行を止めたり、症状を緩和したりします。正しい飲み方をしないと効果が出なかったり、副作用が現れたりする場合があるため、決められた量や服用時間は守りましょう。また、処方された薬を症状が安定したからと自己判断で中止してしまうと病気が治らず長引いてしまうケースもあります。薬は用法・用量を守ってこそ効果を発揮するものです。自分の体のためにも処方された薬は医師の指示があるまで飲み切りましょう。

また、複数の病院を受診している場合は外来診察で処方される時に院外処方薬局へお薬手帳を持って行かれる事をお勧めします。同じ薬を重複して投与されたり、飲み合わせなどの確認をして頂けます。

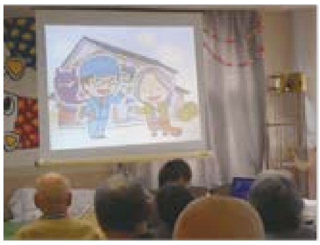
病気は薬を飲みさえすれば直ぐに治るものではありません。薬は病気を治す手助けをするものです。人間には病気やけがを自分で治そうとする自然治癒力が元々備わっています。薬ばかりに頼り過ぎて健康の三原則（運動・食事・睡眠）を守らないと薬の効き目をきちんと得る事は出来ません。日常生活を送る上で規則正しい生活を心がけましょう。

今回の家族会で家族様より『お茶で薬を飲んでいいのか？』『便を柔らかくする薬を飲んでいるが、便が軟らかすぎる気がする。薬を自分で調節していいのか？』等の質問を頂きました。薬を内服する上で色々疑問に思われる事もあると思います。不安や疑問に思うことがありましたら、当院の医師または看護師までお気軽にお尋ねください。

通所リハビリテーションセンターはしもと

家族会

5月4日に家族会を開催しました。『宴』というテーマをもとにスタッフが催しを企画し、利用者様・ご家族様に参加して頂きました。歌唱・合奏・踊り・振り込め詐欺や点検商法についての勉強・紙芝居等、テーマ通り賑やかにいつもとは違う通所リハビリの雰囲気を味わって頂けました。



見学会

ご家族の方に、利用者様が通所リハビリでどのように過ごされているのか見学して頂きました。リハビリでは、個別に目標を設定し作成したメニューを、リハビリスタッフと共に練習します。また自主練習にどのような運動が良いかを見て頂きました。

通所リハビリでは施設の見学ができます。
随時受付ていますのでお気軽にどうぞ。

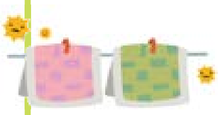
<お問い合わせ先>
TEL ： 0875－63－3700
担当 ： 西山 寿美子

メディコポリス観音寺 デイサービスセンターはしもと

季節の変わり目です。健康に気を付けましょう。

暖かくなり１年でも過ごしやすい時期となりました。同時に、季節の変わり目で、気温の１日の変化が最も大きい時期でもあります。特に、移動性の高気圧に覆われて晴れた日には、放射冷却で冷えることもあるので、程よい室温調節をするよう心掛けましょう。

湿気・温度の変化の影響による衛生管理にも気を付けなくてはいけません。手洗い・うがいをしっかりし、食中毒には気を付けましょう。天気のいい日には、部屋の窓を開けて十分に換気をし、可能であれば布団の天日干しをしましょう。いい環境の部屋で生活リズムを整え、十分な睡眠をとることは、体調管理にも大切なことです。無理のないように体を動かすことも大切です。また脱水症にならないように、常日頃から水分をしっかり取るように心掛けましょう。



梅雨が控えていますが夏もすぐにやってきます。健康に気を付けて毎日を過ごしましょう。

ボランティア　ラジオ体操

当施設では今年度も様々な方のボランティアを企画しています。
先月はラジオ体操の普及活動に取り組まれている方に来ていただき、ラジオ体操はもちろん、ラジオ体操にまつわる豆知識に関するクイズや手遊び歌なども披露してくださいました。利用者様は馴染みのある童謡に合わせて手や足を動かしたり、一緒に歌を口ずさんだりしながら体を動かして楽しまれました。

普段センターでも取り入れているラジオ体操ですが、改めて、効率的に筋肉を使用するための正しい動かし方などを教えていただき、以前より真剣に取り組まれる利用者様が多く見られるようになりました。

病院実績

回復期リハビリテーション病棟　合計89床（1病棟29床、2病棟60床）
平成29年度 後期 実績

年月	平均入院患者数（人）		平均在院日数（日）		在宅復帰率（%）		発症から入院までの平均日数（日）					実績指数	
	1病棟（29床）	2病棟（60床）	1病棟（29床）	2病棟（60床）	1病棟（29床）	2病棟（60床）	脳血管 180日	脳血管 150日	運動器 90日	運動器 60日	廃用症候群 90日	1ヶ月	6ヶ月
H29.10月	28.5	59.9	77	94	85.7	77.5	45.8	26.2	34.2	―	―	45	42
11月	28.9	59.8	82	87	86.5	75.2	32.4	26.9	24.5	―	20.0	47	43
12月	28.5	59.6	74	96	87.0	73.0	30.6	29.9	20.3	16.0	―	43	43
H30.1月	29.0	59.9	76	102	81.4	77.0	45.3	37.0	30.9	―	―	41	43
2月	28.8	59.4	82	100	76.4	77.8	42.5	33.4	33.4	―	42.5	39	42
3月	29.3	59.2	105	88	76.5	81.2	―	32.5	32.5	―	24.0	39	42

日本医療機能評価機構 認定

このたび、日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成し、書面審査及び2017年12月19日～12月20日に実施された訪問審査の結果、主たる機能種別「リハビリテーション病院」及び副機能種別「精神科病院」ともに認定されました。

1998年3月の初回認定より、今回で５回目の更新で、香川県で５回認定されたのは当院が最初です。

日頃から行っている患者様中心の医療、チーム医療による診療・ケアが評価されたと思われます。今後も新しい情報を積極的に取り入れ、質の高い医療を目指し頑張っていきたいと思います。

主たる機能種別
リハビリテーション病院

副機能種別
精神科病院

地域連携室

平成30年3月～4月に行いました事前訪問（当院転院前に患者様が入院されている病院へ直接訪問し、心身状態の把握や入院についての説明等を実施）の実績（回復期リハ病棟）を紹介します。

- ●1ヶ月の訪問件数：3月【 24 件】、4月【 31 件】
- ●入院されている病院から紹介状が届いて訪問するまでの平均日数：3月【 11.3 日】、4月【 6.5 日】
- ●紹介状が届いて当院へ転院されるまでの平均日数：3月【 21.1 日】、4月【 18.7 日】

※事前訪問後、当院へ転院されるまでの平均日数は11.1日（2～39日）です。大変お待たせして申し訳ございません。

対象となる方

1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷の発症又は手術後、義肢装着訓練を要する状態から2ヶ月以内。高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頚随損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の発症から2ヶ月以内。
2. 多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折もしくは手術後から2ヶ月以内。
3. 外科的手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後から2ヶ月以内。
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は関節の神経、筋又は靭帯損傷後の1ヶ月以内。
5. 股関節又は膝関節の置換術後の状態の1ヶ月以内。

リハビリは 365日、1日3時間
提供させて頂きます。
また、多職種によるチーム医療で、早期に退院できるように取り組んでいます。

入院相談はお気軽にご連絡ください

橋本病院　地域連携部
窓口：大西 宏美
電話：0875-63-3552（直通）
　　　0875-63-3311（代表）

認知症治療病棟への入院相談もお伺いしております。お気軽にご連絡ください。

移動も安心のサービス

転院の際の無料送迎をしております。ご希望の方はお気軽にお申し出下さい。

事務部

～ 三豊市、観音寺市にお住まいの方へ ～
国保特定健康診査 ・ 後期高齢者健康診査が
平成30年6月1日より開始されます

特定健康診査は、生活習慣病の前触れとなるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防に重点をおいた健康診査です。対象者には市役所より特定健康診査の受診券が届きますので、受診券の内容を確認し、受診日まで大切に保管して下さい。

【 実 施 期 間 】 平成30年6月1日(金)～10月31日(水)
【 実 施 機 関 】 三豊市、観音寺市内の健康診査実施医療機関
<国保特定健康診査>
三豊市、観音寺市民で40歳以上の国保加入者の方
<後期高齢者健康診査>
三豊市、観音寺市民で後期高齢者医療被保険者の方
<健康保険組合>
上記の限りではございませんのでお問い合わせ下さい。

～ 健康診査を希望される方へ ～
健康診査を受けるためには
事前にご予約が必要です。
受診券が届きましたら、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。　　**TEL　0875（63）3311**

限度額適用・標準負担額減額認定証の更新について

後期高齢者医療は自動更新ですが、国民健康保険は更新の申請が必要です。

現在の認定証の有効期限は7月31日です。必要な人は市役所健康課または各支所で申請をお願い致します。

【申請に必要なもの】

- ・国民健康保険被保険者証
- ・印鑑
- ・マイナンバーカードまたは通知カード

後期高齢者医療被保険者証について

現在のお持ちの被保険者証の有効期限は7月31日です。8月から使用する被保険者証は、県後期高齢者医療広域連合から7月15日以降に『特定記録郵便』で届きます。7月24日を過ぎても被保険者証が届かない場合は、市役所健康課までお問い合わせ下さい。

ひとり親家庭等医療費・重度心身障害者等医療費の受給者資格者証の更新について

該当者には市役所より新しい受給者証が送付されます。

**新しい証書が届きましたらお早目に
病院窓口までご提示をお願いいたします**

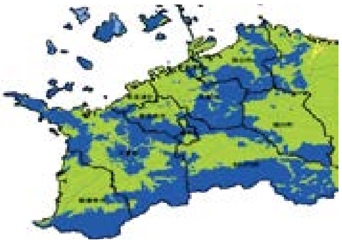
防火防災委員会

3月28日に防災訓練を行いました。

毎年この時期に、「南海トラフ地震」を想定した大規模防災訓練を実施しています。

訓練では、震度６の地震により、近隣の住宅等に甚大な被害が発生し、当院へ搬送された被災された方々の受け入れが速やかにできるように訓練を実施しています。

2018年に入って、島根県、静岡県などで地震が頻発しています。南海トラフ地震は、30年以内に７～８割の確率で起きると想定され、いつ起きてもおかしくありません。香川県でも市町村別で震度や被害想定を出しており、ほとんどの地域で震度５以上とされています。



※ インターネットより引用

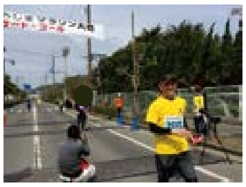
震度５弱	震度５強
三豊市	観音寺市
善通寺市	丸亀市
琴平町	宇多津町
綾川町	多度津町
	まんのう町

院外イベント参加

第2回うらしまマラソン大会

開催日：2018年3月18日(日)　開催場所：三豊市詫間町

当日は天気に恵まれ最高のコンディションでした。20㎞の部門で2時間を切ること目標に参加し、何とか達成できました。今回の当院からの参加は1名だけでしたが、地元で行われる大会なので、大勢で参加し大会を盛り上げて行けたらと思います。



しこく88㎞リレーマラソン

開催日:2018年4月15日(日)　開催場所:まんのう公園

42.195㎞の部、職場仲間部門に、理学療法士5名、作業療法士4名、言語聴覚士1名の男子7名、女子3名で参加しました。当日の天気は雨の予想でしたが、何とか持ちこたえました。非常に寒いコンディションでしたが、皆の頑張りで3時間15分台と過去最高のタイムが出ました。総合順位は27/81位で部門別順位は11/36位でした。ただ、私たちの目標は速く走ることではなく、あきらめずにタスキをつなぐことです。次回は10月に開催予定の第3回いくしまリレーマラソンです。

職員募集のお知らせ

募集

- 精神保健福祉士
- 社会福祉士
- 看護師・准看護師
- 介護福祉士・介護職

まずは、病院見学にお越し下さい！
給与等詳細は、当院ホームページでも閲覧できます。
http://www.wafukai-hashimoto.jp
TEL 0875-63-3311（人事担当：安藤）

医療法人社団和風会 橋本病院
〒768-0103
香川県三豊市山本町財田西902番地1
TEL：0875-63-3311
FAX：0875-63-2651
入院相談直通電話：0875-63-3552
E-mail：wafukai@gaea.ocn.ne.jp
HP：http://www.wafukai-hashimoto.jp
発行元：橋本病院　広報委員会

医療
回復期リハビリテーション病棟　89床
認知症治療病棟　67床

介護
橋本病院指定居宅介護支援事業所
通所リハビリテーションセンターはしもと
メディコポリス観音寺デイサービスセンターはしもと
訪問リハビリテーションセンターはしもと